

2段階選抜を予告している大学・学部はここだ！

浜松医科大・山口大の医学部医学科の前期で新規実施

旺文社 教育情報センター 29 年 12 月

平成 30 年の国公立大一般入試で、2段階選抜の実施を予告している大学・学部等の一覧を紹介する。せっかく出願しても、センター試験(以下、セ試)の得点が足りないばかりに、個別試験(2次)を受けられない無念は避けたいもの。事前に予告倍率や前年の実施状況などをチェックしよう。

◆30 年新設の九州大-共創、公立小松大(A日程)でも 2 段階選抜を予告

「2段階選抜」とは、所定の志願倍率(志願者数÷募集人員)を超えた大学・学部等が、セ試の成績によって第1段階選抜を行い、その合格者のみ2次試験を受けられる仕組み。難関大学や医学科などの志望者に立ちほだかる最初の関門だ。

文部科学省発表の「国公立大学入学者選抜の概要」によると、30年に2段階選抜の実施を予告している大学・学部等は **63 大学 164 学部等**で、29年に比べ大学数は同じだが、7学部等増加した。各大学の「入学者選抜要項」をもとに、実施を予告した大学・学部等と予告倍率の一覧表を掲載したので、参考にしてほしい。

【**新規実施**】前期では、浜松医科大-医(医)、山口大-医(医)、徳島大-薬(薬)で新規実施。また、後期では、島根大-人間科学、愛媛大-医(医)で新規実施。さらに、30年新設の九州大-共創、香川大-医(臨床心理)の前期、および公立小松大(全3学部)のA日程(別日程)でも実施を予告した(表中、新規実施は「★」で表示)。

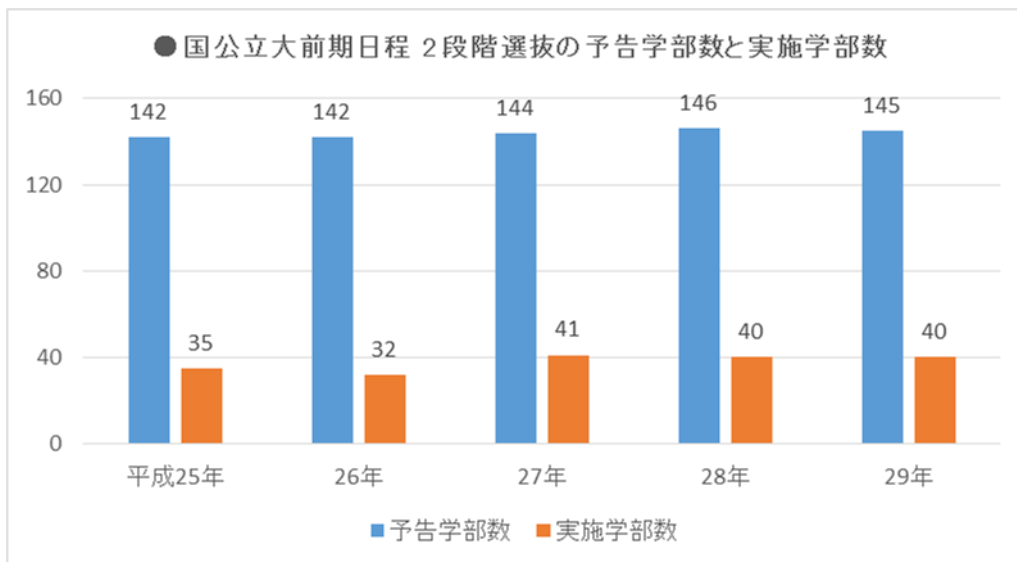
【**予告倍率引き締め**】東北大-文の前期、浜松医科大-医(医)の後期で、予告倍率を引き締める(=第1段階合格者を絞り込む)。

【**予告倍率の緩和**】東京医科歯科大-医(医)の後期で、予告倍率を緩和する(=第1段階合格者を増やす)。

◆予告学部のうち、実際に行うのは「前期2～3割、中・後期3～4割」

せっかく出願しても、セ試の得点不足で2次に進めない事態は避けたいもの。慎重になるのは当然だが、予告した大学・学部等が全て実施するわけではなく、実施しても全てが予告倍率通りに行うわけでもない。前期日程における、過去5年間の予告学部数と実施学部数を比較すると、実際に2段階選抜を行った学部数は、予告学部数の2～3割程度であることがわかる。後期・中期では3～4割程度(表中、29年の実施大学・学部等を**太字**で表示)。予告倍率を見てあきらめる受験生が多く、難関大や医学科では高学力層の少数激戦となるからだ。また、29年の前期における第1段階不合格者は計3,073人で、28年に比べ328人増えた(12%増)が、それでも、仮に予告倍率通りに行った場合の約70%であった。過去5年間の平均でも、前期は約8割、後期・中期は約5割に留まる。

2段階選抜を過度に恐れ、慎重になりすぎると、志望校が限定されてしまう。勇気をもって、なおかつ冷静に過去の実施状況や、自己採点集計の2段階選抜の予想ラインなどを検討して判断する、「正しく恐れる」姿勢が大切だ。



(注) 文部科学省「国公立大学2段階選抜実施状況の概要(前期日程分)」による。

平成30年国公立大入試／2段階選抜実施予定大学・学部一覧

【表の見方:共通】①「日程」欄で、「前」=前期日程、「後」=後期日程、「中」=公立大中期日程の略。／②「学部(学科)等」欄の太字は、前年(29年)に2段階選抜を実際に行ったことを示す。／③「学部(学科)等」欄の★印は、新規実施する大学・学部等を示す。／④「予告倍率」欄の倍率は、募集人員の何倍まで第1段階合格者とするかを示す。／⑤「前年比較」欄は予告倍率を29年と比較したもので、「◎」=廃止、「○」=予告倍率を緩和、「▼」=予告倍率引き締め、「※」=基準の変更、「-」=変更なしを示す。

大学	日程	学部(学科)等	30年入試 予告倍率	29年入試 予告倍率	前年 比較
北海道・東北					
北海道大	前	総合入試(文系・理系) <small>(注)</small>	4倍	4倍	-
	前	文・教育・法・経済・水産	4倍	4倍	-
	前	医(医)	3.5倍	3.5倍	-
	前	医(保健)	5倍	5倍	-
	前	歯・獣医	6倍	6倍	-
	後	文・法・理・医(保健)・歯・薬・農・獣医・水産	6倍	6倍	-
旭川医科大	前	医(医・看護)	10倍	10倍	-
	後	医(医・看護)	10倍	10倍	-
弘前大	前	医(医)	8倍	8倍	-
東北大	前	文	約4倍	約5倍	▼
	前	教育	約5倍	約5倍	-
	前	医(医・保健)	約3倍	約3倍	-
	前	法・経済・理・薬・工・農	約4倍	約4倍	-
	前	歯	約4.5倍	約4.5倍	-
	後	経済	約15倍	約15倍	-
	後	理	約20倍	約20倍	-
秋田大	前	医(医)	5倍	5倍	-
	後	医(医)	7倍	7倍	-
山形大	前	医(医)	約4.5倍	約4.5倍	-
	後	医(医)	約10倍	約10倍	-
札幌医科大	前	医	5倍	5倍	-
	前	保健医療	3倍	3倍	-
福島県立医科大	前	医	約5倍	約5倍	-
	後	医	約10倍	約10倍	-

(注) 北海道大-理・薬・工・農の前期は「総合入試のみ」で実施。その他の学部は、学部別入試も前期で実施。

関東・甲信越

筑波大 <small>(注1)</small>	前	国際総合、生物資源、理工学群、医	約5倍	約5倍	-
	前	社会	約7倍	約7倍	-
	前	人間学群、看護、医療科学	約4倍	約4倍	-
	前	体育専門学群	約3倍	約3倍	-
	後	生物資源	約8倍	約8倍	-
	後	応用理工、工学システム、社会工	約10倍	約10倍	-
群馬大	前	医(医)	約3倍	約3倍	-
千葉大	前	法政経・国際教養(特色型)	4倍	4倍	-
	前	医	3倍	3倍	-
	後	法政経	15倍	15倍	-
	後	医	7倍	7倍	-

大学	日程	学部(学科)等	30年入試 予告倍率	29年入試 予告倍率	前年 比較
東京大	前	文1・文2・文3	約3倍	約3倍	—
	前	理1	約2.5倍	約2.5倍	—
	前	理2	約3.5倍	約3.5倍	—
	前	理3	約4倍	約4倍	—
東京医科歯科大	前	医(医)・歯(歯)	約4倍	約4倍	—
	後	医(医)	約12倍	約8倍	○
	後	歯(歯)	約6倍	約6倍	—
東京海洋大	前	海洋生命科学	(注2)	(注2)	—
	前	海洋資源環境	(注2)	(注2)	—
	後	海洋生命科学	(注2)	(注2)	—
	後	海洋資源環境	(注2)	(注2)	—
東京工業大	前	第1類～第7類	(注3)	(注3)	—
	後	第7類	約10倍	約10倍	—
お茶の水女子大	前	文教育・生活科学・理	約6倍	約6倍	—
	後	文教育・生活科学・理(数学・生物・情報科学)	約10倍	約10倍	—
一橋大	前	法・経済・商・社会	約3倍	約3倍	—
	後	経済	約6倍	約6倍	—
横浜国立大	前	経済	約7倍	約7倍	—
	後	経済	約12倍	約12倍	—
	後	経営	約8倍	約8倍	—
山梨大	後	医(医)	約10倍	約10倍	—
信州大	前	医(医)	5倍	5倍	—
茨城県立医療大	前	保健医療	5倍	5倍	—
	後	保健医療	15倍	15倍	—
埼玉県立大	前	保健医療福祉	5倍	5倍	—
千葉県立保健医療大	前	健康科学	3倍	3倍	—
首都大学東京(注4)	前	人文社会・法・経済経営・理・都市環境・システムデザイン	約6倍	約6倍	—
	前	健康福祉	約5倍	約5倍	—
	後	人文社会・経済経営・理・都市環境・システムデザイン・健康福祉	約14倍	約14倍	—
神奈川県立保健福祉大	前	保健福祉	6倍	6倍	—
横浜市立大	前	医(医)	約3倍	約3倍	—
長岡造形大	前	造形	3倍	3倍	—
	中	造形	8倍	8倍	—

(注1)筑波大の場合、学群以外の名称は「学類」を略。/(注2)東京海洋大-海洋生命科学・海洋資源環境は、出願要件として英語外部検定が指定基準以上(例:英検準2級以上)、または「セ試の英語が250点中175点以上」(海洋政策文化学科では英語の得点順位が、募集人員の「前期=3倍、後期=12倍」)を設ける。/(注3)東京工業大の前期は基準点を設ける(セ試950点満点中600点。英語リスニング免除者と英語以外の外国語選択者は外国語200点を250点に換算)。基準点未満の場合は出願不可。/(注4)首都大学東京は都市教養学部を4学部に分割・改組。29年に2段階選抜を実施した学系・コースが移行した学部のみ太字とした。

北陸・東海

富山大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	後	医(医)	約15倍	約15倍	—
金沢大	前	医薬保健(医)	3.5倍程度	3.5倍程度	—
福井大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	後	医(医)	約7倍	約7倍	—
岐阜大	前	医(医)	約15倍	約15倍	—
	後	医(医)	約15倍	約15倍	—
浜松医科大	前	医(医)★	4倍	(新規)	—
	後	医(医)	10倍	15倍	▼
名古屋大	前	医(医)	約3.5倍	約3.5倍	—
	後	医(医)	セ試900点満点中 720点以上で約8倍	—	—
名古屋工業大	前	工1部(創造工学教育課程)	約4倍	約4倍	—
	後	工1部(創造工学教育課程)	約8倍	約8倍	—
三重大	前	医(医)	5倍	5倍	—
	後	医(医)	10倍	10倍	—
公立小松大(注)	A	生産システム科学★	10倍程度	(新設)	—
	A	保健医療★	10倍程度	(新設)	—
	A	国際文化交流★	10倍程度	(新設)	—
静岡県立大	前	看護	4倍	4倍	—
	後	経営情報	5倍	5倍	—
	中	薬	16倍	16倍	—
愛知県立大	前	外国語・日本文化・教育福祉・情報科学・看護	8倍	8倍	—
	後	情報科学	8倍	8倍	—
名古屋市立大	中	薬	約23倍	約23倍	—

(注)30年新設の公立小松大の一般入試は、セ試を課す別日程(A日程・B日程)で実施。

大学	日程	学部(学科)等	30年入試 予告倍率	29年入試 予告倍率	前年 比較
関 西					
滋賀医科大 京都大	前	医(医・看護)	約7倍	約7倍	—
	前	総合人間(文系・理系)・文・教育(文系・理系)・ 法・経済(文系・理系)・医(人間健康科学)・薬・農	約3.5倍	約3.5倍	—
	前	理	七試900点満点中 630点以上		—
	前	工	約3倍	約3倍	—
	前	医(医)	七試900点満点中 630点以上で約3倍		—
	後	法 ^(注1)	約15倍	約15倍	—
大阪大	前	外国語	約2倍 ^(注2)	約2倍 ^(注2)	—
	前	理・工・基礎工	約3倍	約3倍	—
	前	薬	約4倍	約4倍	—
	前	医(医)	七試900点満点中 720点以上で約2.6倍		—
神戸大	前	文・国際人間科学・法・経済・経営・理・工・農	約4.5倍	約4.5倍	—
	前	医(医)	七試900点満点中 650点以上		—
	前	医(保健)	約6倍	約6倍	—
	前	海事科学	約5倍	約5倍	—
	後	法	約7倍	約7倍	—
	後	文・国際人間科学・理・工・医(保健)・農・海事科学	約10倍	約10倍	—
京都府立医科大	前	医(医)	約4倍	約4倍	—
	前	医(看護)	約5倍	約5倍	—
大阪市立大	前	文・法・経済・商・理・工・生活科学・医(看護)	6倍	6倍	—
	前	医(医)	七試900点満点中 650点以上		—
	後	文・理・工(化学バイオ工以外)	17倍	17倍	—
	後	工(化学バイオ工)	10倍	17倍	▼
大阪府立大	後	法	14倍	14倍	—
	中	工学域	12倍	12倍	—
奈良県立医科大	前	医(医)	15倍	15倍	—
	前	医(看護＝一般枠)	5倍	5倍	—
	前	医(看護＝地域枠)	10倍	10倍	—
	後	医(医)	14倍	14倍	—
和歌山県立医科大	前	医	3.3倍	3.3倍	—
	前	保健看護	5倍	5倍	—
	後	保健看護	10倍	10倍	—

(注1) 京都大-法の後期は「特色入試」として実施。/(注2) 大阪大-外国語は、学部全体で予告倍率を超えた場合で、かつ予告倍率を超えた専攻のみ実施。

中国・四国					
島根大	前	医(医)	約8倍	約8倍	—
	後	人間科学★	約16倍	(新規)	—
岡山	前	医(医)	約4倍	約4倍	—
広島大	前	医(医)	8倍	8倍	—
山口大	前	医(医)★	7倍	(新規)	—
	後	医(医)	15倍	15倍	—
徳島大	前	医(医)	七試900点満点中 600点以上で5倍		—
	前	歯(歯)	10倍	10倍	—
	前	薬(薬)★	10倍	(新規)	—
	後	歯(歯)	15倍	15倍	—
香川大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	前	医(臨床心理)★	約6倍	(新設)	—
	後	医(医)	約12倍	約12倍	—
愛媛大	前	医(医)	約6倍	約6倍	—
	後	医(医)★	約20倍	(新規)	—
高知大	前	医(医)	4倍	4倍	—

大学	日程	学部(学科)等	30年入試 予告倍率	29年入試 予告倍率	前年 比較
九 州					
九州大	前	文・教育・法・経済・理・工・医(医・保健)・農・芸術工	約4倍	約4倍	—
	前	歯・医(生命科学)	約6倍	約6倍	—
	前	共創★	約4倍	(新設)	—
	後	文	約5倍	約5倍	—
	後	法・経済・農	約7倍	約7倍	—
	後	理・工・薬	約10倍	約10倍	—
佐賀大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	後	医(医)	約10倍	約10倍	—
長崎大	前	多文化社会(注)	セ試の外国語の 得点率80%以上		※
	後	多文化社会(注)	セ試の外国語の 得点率85%以上		※
	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	前	水産	セ試900点満点中 450点以上		—
熊本大	前	医(医)	約4倍	約4倍	—
大分大	前	医(医)	約3倍	約3倍	—
	前	医(看護)	約6倍	約6倍	—
	前	福祉健康科学	約3倍	約3倍	—
	後	医(看護)	約7倍	約7倍	—
	後	福祉健康科学	約10倍	約10倍	—
	宮崎大	前	医(医)	約6倍	約6倍
	後	医(医)	約10倍	約10倍	—
鹿児島大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	後	医(医)	約8倍	約8倍	—
琉球大	前	医(医)	約5倍	約5倍	—
	後	医(医)	約5倍	約5倍	—
九州歯科大	前	歯(歯)	約5倍	約5倍	—

(注)長崎大・多文化社会では、従来の基準に加え、前期は「セ試の外国語75%以上、かつ外国語以外の3教科3または4科目の得点率75%以上」、後期は「セ試の外国語80%以上、かつ外国語以外の2教科2科目の得点率80%以上」でも第1段階選抜の合格とする(新規実施)。